

ABグローバル・ハイインカム・オープン（毎月分配型）為替ヘッジあり 〈愛称 ABコンパス〉

償還 運用報告書（全体版）

第65期（決算日 2019年6月24日） 第67期（決算日 2019年8月22日） 第69期（決算日 2019年10月23日）
第66期（決算日 2019年7月22日） 第68期（決算日 2019年9月24日） 第70期（償還）（償還日 2019年11月22日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「ABグローバル・ハイインカム・オープン（毎月分配型）為替ヘッジあり」は、信託約款の規定に基づき、2019年11月22日に信託期間が終了し、償還いたしました。
ここに、設定以来の運用状況と償還内容をご報告いたしますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして、重ねてお礼申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	2014年1月31日から2019年11月22日までです。
運用方針	主として、世界の債券を主要投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・マルチセクター・ボンド・オープン（為替ヘッジあり）」受益証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、原則として基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

<654272>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基 (分配落)	準 価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 率	資 産 額
		税 分	込 配	み 金					
41期(2017年6月22日)	円 銭 9,443			円 35		% —	% 95.2		百万円 4
42期(2017年7月24日)	9,426			35		—	95.3	4	
43期(2017年8月22日)	9,390			35	△0.0	—	95.0	4	
44期(2017年9月22日)	9,377			35	0.2	—	94.9	4	
45期(2017年10月23日)	9,363			35	0.2	—	95.3	4	
46期(2017年11月22日)	9,301			35	△0.3	—	95.0	4	
47期(2017年12月22日)	9,268			35	0.0	—	95.0	5	
48期(2018年1月22日)	9,231			35	△0.0	—	95.3	5	
49期(2018年2月22日)	9,062			35	△1.5	—	95.0	5	
50期(2018年3月22日)	8,993			35	△0.4	—	95.0	5	
51期(2018年4月23日)	8,961			35	0.0	—	95.0	5	
52期(2018年5月22日)	8,768			35	△1.8	—	94.9	5	
53期(2018年6月22日)	8,724			35	△0.1	—	95.0	5	
54期(2018年7月23日)	8,714			35	0.3	—	95.3	5	
55期(2018年8月22日)	8,652			35	△0.3	—	95.0	4	
56期(2018年9月25日)	8,567			35	△0.6	—	95.3	4	
57期(2018年10月22日)	8,465			35	△0.8	—	95.0	4	
58期(2018年11月22日)	8,363			35	△0.8	—	95.3	4	
59期(2018年12月25日)	8,312			35	△0.2	—	95.0	4	
60期(2019年1月22日)	8,405			35	1.5	—	95.0	4	
61期(2019年2月22日)	8,443			35	0.9	—	95.0	4	
62期(2019年3月22日)	8,482			35	0.9	—	95.3	4	
63期(2019年4月22日)	8,466			35	0.2	—	95.0	4	
64期(2019年5月22日)	8,426			35	△0.1	—	95.3	4	
65期(2019年6月24日)	8,523			35	1.6	—	95.0	4	
66期(2019年7月22日)	8,506			35	0.2	—	95.0	4	
67期(2019年8月22日)	8,521			35	0.6	—	95.0	4	
68期(2019年9月24日)	8,517			35	0.4	—	95.0	4	
69期(2019年10月23日)	8,449			35	△0.4	—	95.3	4	
(償還時)	(償還価額)			—			—		
70期(2019年11月22日)	8,428.18			—	△0.2	—		4	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

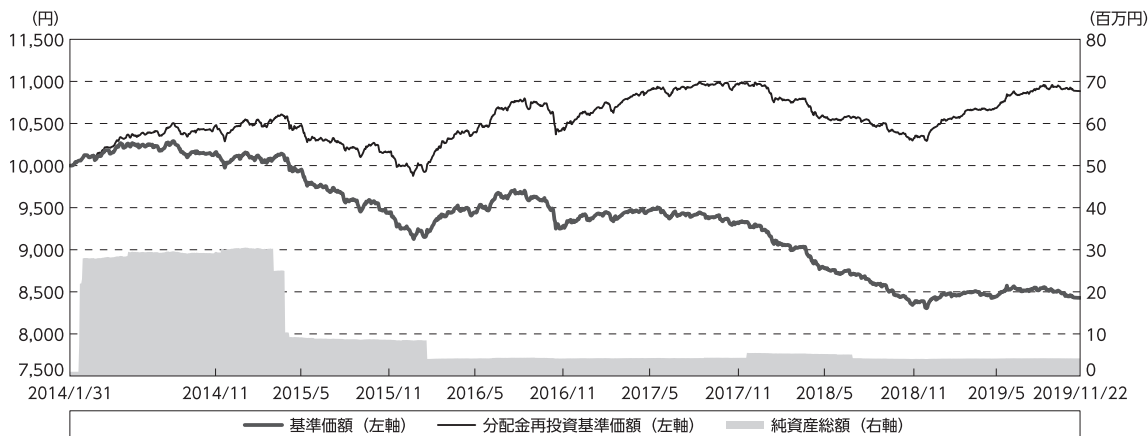
決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 信 託 組 入 比	託 券 率
第65期	(期 首) 2019年5月22日	円 銭 8,426	% -		% 95.3	
	5月末	8,444	0.2		95.1	
	(期 末) 2019年6月24日	8,558	1.6		95.0	
第66期	(期 首) 2019年6月24日	8,523	-		95.0	
	6月末	8,530	0.1		94.9	
	(期 末) 2019年7月22日	8,541	0.2		95.0	
第67期	(期 首) 2019年7月22日	8,506	-		95.0	
	7月末	8,511	0.1		94.9	
	(期 末) 2019年8月22日	8,556	0.6		95.0	
第68期	(期 首) 2019年8月22日	8,521	-		95.0	
	8月末	8,540	0.2		94.9	
	(期 末) 2019年9月24日	8,552	0.4		95.0	
第69期	(期 首) 2019年9月24日	8,517	-		95.0	
	9月末	8,503	△0.2		94.9	
	(期 末) 2019年10月23日	8,484	△0.4		95.3	
第70期	(期 首) 2019年10月23日	8,449	-		95.3	
	10月末	8,445	△0.0		94.8	
	(償還時) 2019年11月22日	(償還価額) 8,428.18	△0.2		-	

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

○運用経過

(2014年1月31日～2019年11月22日)

設定以来の基準価額等の推移



設 定 日：10,000円
 第70期末（償還日）：8,428円18銭（既払分配金（税込み）：2,380円）
 騰 落 率：8.9%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、世界の債券を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なってきました。実質外貨建資産については、為替ヘッジを行なうことにより、為替変動リスクの低減を図りました。信託期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・投資適格社債の金融関連銘柄の価格が上昇したこと。
- ・ベルギーやフランスなどの国債の価格が上昇したこと。

<値下がり要因>

- ・為替のヘッジコスト。
- ・ベネズエラのエネルギー関連銘柄の価格が下落したこと。
- ・ハイイールド債券の食品/飲料/タバコ関連銘柄の価格が下落したこと。

投資環境

（債券市況）

先進国の国債市場では、米回国債は、期間の初めから2016年7月にかけては、金利は低下（債券価格は上昇）基調で推移しました。資源価格の下落やギリシャの政局不安、英国が欧州連合（EU）の離脱に動いたことなどをを受け、世界的にリスク回避の流れとなりました。その後2017年3月にかけては、米国の利上げ期待が高まったことなどから金利は大きく上昇（債券価格は下落）し、さらに2018年11月にかけては、米国トランプ政権による拡張的な財政政策への期待や株高を背景に一段と上昇しました。しかし、その後期間末にかけては、米中貿易摩擦への懸念や世界的な景気減速懸念の高まりなどから金利は再び大きく低下しました。ドイツ国債は、期間の初めから2015年4月にかけては、欧州中央銀行（ECB）による量的緩和実施の決定などから金利は低下しました。その後、金利は、需給懸念から急速に反発したものの、2016年7月上旬にかけては、リスク回避の流れから再び低下しました。2018年2月にかけては、ECBによる金融緩和縮小の可能性などに左右される展開となり金利は若干上昇しましたが、その後期間末にかけては、世界的な景気減速懸念の高まりなどから低下しました。日本国債は、期間の初めから2016年7月にかけては、地政学的リスクの高まりや日銀が金融緩和を実施したことなどから金利は大きく低下しました。その後やや戻し、2018年9月まではほぼ横ばいで推移したものの、2018年10月から期間末にかけては、米中通商協議への懸念や、欧米金利の低下などから世界経済の減速が意識され、金利は再び低下しました。

ハイイールド社債は、2015年6月にかけては若干上昇基調で推移したものの、その後2016年2月にかけては、原油価格などの急落を受けてエネルギーセクターを中心に下落しました。その後、期間末にかけては、堅調な米国株式市場の流れを背景に、上昇基調で推移しました。

新興国債券は、原油価格の急落を受けて産油国を中心に下落する局面や、米国金利に左右される展開となる局面があったものの、期間を通じて概ね上昇基調で推移しました。

（国内短期金利市況）

期間の初めから2015年12月にかけては、2014年10月に、日銀が「量的・質的金融緩和」の拡大を決定したことなどから、無担保コール翌日物金利は、概ね0.1%を下回る水準で推移しました。その間、国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、2014年9月にはマイナス金利まで低下し、その後も概ね0.0%を挟んだ水準で推移しました。

2016年1月以降は、日銀によるマイナス金利政策の導入を受けて、無担保コール翌日物金利は-0.03%近辺、TB3ヵ月物金利は-0.25%近辺まで低下して期間末を迎えました。

当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、収益性を追求するため、「適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・マルチセクター・ボンド・オープン（為替ヘッジあり）」受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

当ファンドは2014年1月31日の設定以来、約5年9ヵ月にわたり運用してまいりました。このたび、約款の規定に基づき、信託終了日を2019年11月22日として償還いたしました。

これまでのみなさまのご愛顧に対しまして、心より厚くお礼申し上げますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

（適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・マルチセクター・ボンド・オープン（為替ヘッジあり））

当ファンドのポートフォリオでは、期間を通じて、先進国の投資適格債への投資により、中長期的に安定した収益を確保するとともに、ハイイールド社債や新興国債券などにも投資を行ないました。

先進国の国債については、米国国債などを買増した一方、英国の国債を一部売却しました。先進国の投資適格社債については、金融セクターの銘柄などを買増しました。ハイイールド社債については、資産担保証券や商業不動産モーゲージ担保証券などの銘柄を買増した一方、通信セクターやヘルスケアセクターなどの銘柄を一部売却しました。新興国債券については、インドネシアやメキシコの国債を買増した一方、フィリピンやロシアなどの国債を一部売却しました。

外貨建資産については、為替ヘッジを行なうことにより、為替変動リスクの低減を図りました。

（マネー・アカウント・マザーファンド）

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

信託期間中における分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案して決定し、1万口当たりの累計は2,380円（税込み）となりました。また、第65期～第69期における分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりとしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたしました。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期
	2019年5月23日～ 2019年6月24日	2019年6月25日～ 2019年7月22日	2019年7月23日～ 2019年8月22日	2019年8月23日～ 2019年9月24日	2019年9月25日～ 2019年10月23日
当期分配金	35	35	35	35	35
（対基準価額比率）	0.409%	0.410%	0.409%	0.409%	0.413%
当期の収益	32	27	32	23	22
当期の収益以外	2	7	2	11	12
翌期繰越分配対象額	69	61	58	47	35

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年5月23日～2019年11月22日)

項 目	第65期～第70期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	45	0.534	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(13)	(0.149)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(31)	(0.371)	運用報告書など各種書類の送付、口内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.014)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	4	0.050	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	(4)	(0.047)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	49	0.584	
作成期間の平均基準価額は、8,495円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

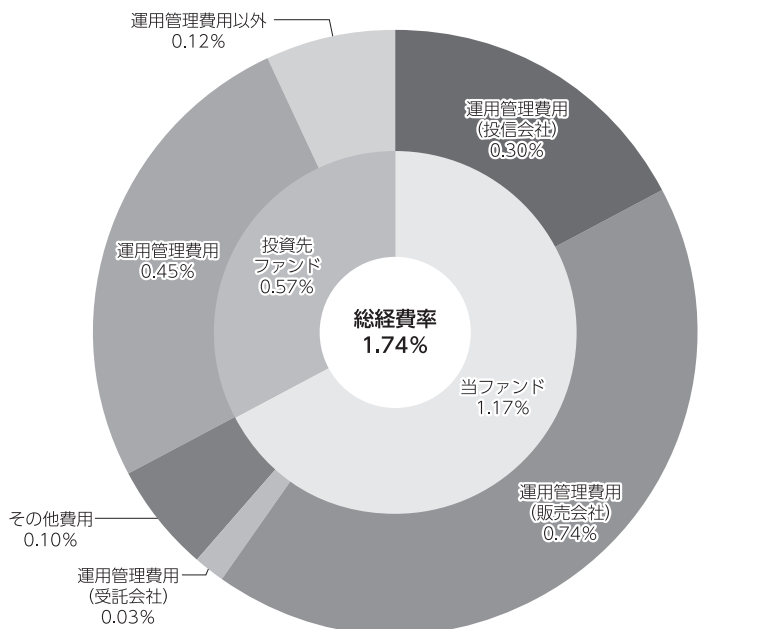
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.74%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	1.74
①当ファンドの費用の比率	1.17
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.45
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.12

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年5月23日～2019年11月22日)

投資信託証券

銘柄		第65期～第70期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	海外機関投資家専任 ファイアース・ハースタイン・マルチセクター・ボンド・オープン (為替ヘッジあり)	千口	千円	千口	千円
		95	82	4,692	4,042

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第65期～第70期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	マネー・アカウント・マザーファンド	千口	千円	千口	千円
		—	—	4	4

○利害関係人との取引状況等

(2019年5月23日～2019年11月22日)

利害関係人との取引状況

<ABグローバル・ハインカム・オープン（毎月分配型）為替ヘッジあり>

区分	第65期～第70期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 0.082692	百万円 0.082692	% 100.0	百万円 4	百万円 4	% 100.0
金銭信託	1	1	100.0	1	1	100.0

<マネー・アカウント・マザーファンド>

区分	第65期～第70期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金銭信託	百万円 2,741	百万円 2,741	% 100.0	百万円 2,741	百万円 2,741	% 100.0

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2019年5月23日～2019年11月22日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2019年5月23日～2019年11月22日）

当作成期首残高 （元本）	当作成期設定 元本	当作成期解約 元本	償還時残高 （元本）	取 引 理 由
百万円 1	百万円 -	百万円 1	百万円 -	当初設定時における取得とその処分

○組入資産の明細

（2019年11月22日現在）

2019年11月22日現在、有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第64期末	
		口	数
適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・マルチセクター・ボンド・オープン（為替ヘッジあり）			千口 4,596
合	計		4,596

親投資信託残高

銘	柄	第64期末	
		口	数
マネー・アカウント・マザーファンド			千口 4

○投資信託財産の構成

（2019年11月22日現在）

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 4,186	% 100.0
投資信託財産総額	4,186	100.0

（注）比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び償還（基準）価額の状況

項 目	第65期末	第66期末	第67期末	第68期末	第69期末	償 還 時
	2019年6月24日現在	2019年7月22日現在	2019年8月22日現在	2019年9月24日現在	2019年10月23日現在	2019年11月22日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	4,205,005	4,204,862	4,222,250	4,229,461	4,204,658	4,186,585
コール・ローン等	200,730	213,779	215,268	216,165	216,419	4,186,585
投資信託受益証券（評価額）	3,974,647	3,973,981	3,989,950	3,996,636	3,984,195	—
マネー・アカウント・マザーファンド（評価額）	4,044	4,044	4,044	4,044	4,044	—
未収入金	25,584	13,058	12,988	12,616	—	—
(B) 負債	23,313	23,076	23,970	24,466	24,380	7,493
未払収益分配金	17,171	17,207	17,243	17,280	17,317	—
未払解約金	—	—	159	—	—	—
未払信託報酬	3,911	3,343	3,706	3,962	3,527	3,639
未払利息	—	—	—	—	—	7
その他未払費用	2,231	2,526	2,862	3,224	3,536	3,847
(C) 純資産総額（A－B）	4,181,692	4,181,786	4,198,280	4,204,995	4,180,278	4,179,092
元本	4,906,273	4,916,331	4,926,726	4,937,335	4,947,786	4,958,473
次期繰越損益金	△ 724,581	△ 734,545	△ 728,446	△ 732,340	△ 767,508	—
償還差損金	—	—	—	—	—	△ 779,381
(D) 受益権総口数	4,906,273口	4,916,331口	4,926,726口	4,937,335口	4,947,786口	4,958,473口
1万口当たり基準価額（C/D）	8,523円	8,506円	8,521円	8,517円	8,449円	—
1万口当たり償還価額（C/D）	—	—	—	—	—	8,428円18銭

（注）当ファンドの第65期首元本額は4,895,675円、第65～70期中追加設定元本額は63,866円、第65～70期中一部解約元本額は1,068円です。

（注）1口当たり純資産額は、第65期0.8523円、第66期0.8506円、第67期0.8521円、第68期0.8517円、第69期0.8449円、第70期0.842818円です。

（注）2019年11月22日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は779,381円です。

○損益の状況

項 目	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期
	2019年5月23日～ 2019年6月24日	2019年6月25日～ 2019年7月22日	2019年7月23日～ 2019年8月22日	2019年8月23日～ 2019年9月24日	2019年9月25日～ 2019年10月23日	2019年10月24日～ 2019年11月22日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	17,006	16,968	18,363	15,171	15,181	△ 39
受取配当金	17,006	16,969	18,363	15,171	15,181	—
支払利息	—	△ 1	—	—	—	△ 39
(B) 有価証券売買損益	52,018	△ 4,577	10,594	4,131	△ 27,621	△ 6,205
売買益	52,018	1	10,593	4,159	—	12
売買損	—	△ 4,578	1	△ 28	△ 27,621	△ 6,217
(C) 信託報酬等	△ 4,275	△ 3,661	△ 4,061	△ 4,346	△ 3,860	△ 3,970
(D) 当期損益金(A+B+C)	64,749	8,730	24,896	14,956	△ 16,300	△ 10,214
(E) 前期繰越損益金	△687,094	△639,456	△645,903	△636,797	△633,570	△661,177
(F) 追加信託差損益金	△ 85,065	△ 86,612	△ 90,196	△ 93,219	△100,321	△107,990
(配当等相当額)	(32,078)	(32,148)	(30,206)	(28,815)	(23,339)	(17,380)
(売買損益相当額)	(△117,143)	(△118,760)	(△120,402)	(△122,034)	(△123,660)	(△125,370)
(G) 計(D+E+F)	△707,410	△717,338	△711,203	△715,060	△750,191	—
(H) 収益分配金	△ 17,171	△ 17,207	△ 17,243	△ 17,280	△ 17,317	—
次期繰越損益金(G+H)	△724,581	△734,545	△728,446	△732,340	△767,508	—
償還差損金(D+E+F+H)	—	—	—	—	—	△779,381
追加信託差損益金	△ 85,065	△ 88,618	△ 91,649	△ 98,744	△106,318	—
(配当等相当額)	(32,078)	(30,142)	(28,753)	(23,290)	(17,342)	(—)
(売買損益相当額)	(△117,143)	(△118,760)	(△120,402)	(△122,034)	(△123,660)	(—)
分配準備積立金	1,898	4	2	2	3	—
繰越損益金	△641,414	△645,931	△636,799	△633,598	△661,193	—

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2019年5月23日～2019年10月23日）は以下の通りです。

項 目	2019年5月23日～ 2019年6月24日	2019年6月25日～ 2019年7月22日	2019年7月23日～ 2019年8月22日	2019年8月23日～ 2019年9月24日	2019年9月25日～ 2019年10月23日
a. 配当等収益(経費控除後)	15,953円	13,307円	15,788円	11,755円	11,321円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	32,078円	32,148円	30,206円	28,815円	23,339円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	3,116円	1,898円	4円	2円	2円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	51,147円	47,353円	45,998円	40,572円	34,662円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	104円	96円	93円	82円	70円
g. 分配金	17,171円	17,207円	17,243円	17,280円	17,317円
h. 分配金(1万口当たり)	35円	35円	35円	35円	35円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2014年1月31日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2019年11月22日		資産総額	4,186,585円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	7,493円
受益権口数	1,000,000口	4,958,473口	3,958,473口	純資産総額	4,179,092円
元本額	1,000,000円	4,958,473円	3,958,473円	受益権口数	4,958,473口
				1万円当たり償還金	8,428円18銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	21,853,977円	22,005,667円	10,069円	－円	－%
第2期	27,686,261	27,859,408	10,063	35	0.35
第3期	27,763,600	28,161,483	10,143	35	0.35
第4期	27,779,358	28,370,533	10,213	35	0.35
第5期	28,754,453	29,366,957	10,213	35	0.35
第6期	28,754,986	29,376,019	10,216	35	0.35
第7期	28,785,258	29,481,331	10,242	35	0.35
第8期	28,804,789	29,212,175	10,141	35	0.35
第9期	28,805,471	29,238,483	10,150	35	0.35
第10期	28,784,463	29,135,459	10,122	35	0.35
第11期	30,011,184	30,090,235	10,026	35	0.35
第12期	30,036,736	30,269,860	10,078	35	0.35
第13期	30,040,899	30,222,766	10,061	35	0.35
第14期	30,024,640	30,205,821	10,060	35	0.35
第15期	24,725,984	24,946,567	10,089	35	0.35
第16期	9,279,059	9,213,215	9,929	35	0.35
第17期	9,243,385	9,046,570	9,787	35	0.35
第18期	9,098,890	8,837,794	9,713	35	0.35
第19期	9,102,666	8,759,974	9,624	35	0.35
第20期	9,106,487	8,688,965	9,542	35	0.35
第21期	9,110,359	8,700,518	9,550	35	0.35
第22期	9,114,239	8,602,666	9,439	35	0.35
第23期	9,118,182	8,435,622	9,251	35	0.35
第24期	9,226,913	8,420,596	9,126	35	0.35
第25期	4,392,414	4,043,841	9,206	35	0.35
第26期	4,397,032	4,141,066	9,418	35	0.35
第27期	4,401,049	4,172,632	9,481	35	0.35
第28期	4,405,054	4,145,316	9,410	35	0.35
第29期	4,409,104	4,178,040	9,476	35	0.35
第30期	4,463,712	4,296,544	9,625	35	0.35

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第31期	4,467,793円	4,318,590円	9,666円	35円	0.35%
第32期	4,522,090	4,353,193	9,627	35	0.35
第33期	4,475,344	4,286,669	9,578	35	0.35
第34期	4,479,513	4,144,047	9,251	35	0.35
第35期	4,483,914	4,182,211	9,327	35	0.35
第36期	4,488,296	4,197,685	9,353	35	0.35
第37期	4,492,683	4,223,970	9,402	35	0.35
第38期	4,485,060	4,200,012	9,364	35	0.35
第39期	4,489,428	4,239,754	9,444	35	0.35
第40期	4,493,650	4,240,842	9,437	35	0.35
第41期	4,508,105	4,257,003	9,443	35	0.35
第42期	4,501,539	4,243,260	9,426	35	0.35
第43期	4,505,872	4,231,131	9,390	35	0.35
第44期	4,614,274	4,326,822	9,377	35	0.35
第45期	4,618,908	4,324,693	9,363	35	0.35
第46期	4,624,312	4,301,274	9,301	35	0.35
第47期	5,872,657	5,442,965	9,268	35	0.35
第48期	5,882,087	5,429,641	9,231	35	0.35
第49期	5,891,508	5,338,960	9,062	35	0.35
第50期	5,901,030	5,306,784	8,993	35	0.35
第51期	5,910,662	5,296,618	8,961	35	0.35
第52期	5,942,525	5,210,585	8,768	35	0.35
第53期	5,931,172	5,174,259	8,724	35	0.35
第54期	5,839,003	5,088,154	8,714	35	0.35
第55期	4,801,356	4,154,020	8,652	35	0.35
第56期	4,811,303	4,122,054	8,567	35	0.35
第57期	4,821,731	4,081,655	8,465	35	0.35
第58期	4,831,980	4,040,833	8,363	35	0.35
第59期	4,842,511	4,024,916	8,312	35	0.35
第60期	4,852,918	4,079,092	8,405	35	0.35
第61期	4,863,938	4,106,636	8,443	35	0.35
第62期	4,874,500	4,134,745	8,482	35	0.35
第63期	4,885,055	4,135,836	8,466	35	0.35
第64期	4,895,675	4,125,185	8,426	35	0.35
第65期	4,906,273	4,181,692	8,523	35	0.35
第66期	4,916,331	4,181,786	8,506	35	0.35
第67期	4,926,726	4,198,280	8,521	35	0.35
第68期	4,937,335	4,204,995	8,517	35	0.35
第69期	4,947,786	4,180,278	8,449	35	0.35

○分配金のお知らせ

	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期
1 万口当たり分配金（税込み）	35円	35円	35円	35円	35円

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金（税込み）	8,428円18銭
-----------------	-----------

○お知らせ

約款変更について

2019年5月23日から2019年11月22日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。